

愛汗大志



令和2年12月7日(月)
南城市立知念中学校
校長 垣花 英正



楽しかった修学旅行

11月26日(木)～27日(金)に今年度の修学旅行が行われました。新型コロナウイルスの影響で県外へは行けず、県内での一泊旅行となりました。

一日目のメインはマリンスポーツ体験で、シュノーケリングやドラゴンボート乗船、ビーチフラッグを体験しました。夜は演芸大会で大いに盛り上がり、たくさんの笑顔が見られました。二日目は野外炊飯活動で、各グループでメニューを決め、その材料をバスに乗って出かけて購入するというユニークな取組でした。

生徒の感想と、旅行の様子を掲載します。

3年1組 内間優葉さん

はじめてシュノーケリングをして自然を体験する事ができたので良かったです。また、演芸大会では、レク係がとても頑張っていたのが印象的でした。漫才やダンス、歌などを聞くことができ楽しかったです。一日目に見た御菓子御殿での海の景色がとても綺麗で、印象に残りました。

野外炊飯の買い物の移動が、いつもは乗らないバスだったので、少し新鮮で楽しかったです。野外炊飯の時は暑かったけど、景色も綺麗だったのでとても良かったです。

二日間、天候にも恵まれてとても良かったと思います。県外に行けなくて残念だったけど、県内でも新しい発見や良さを少しでも発見することができて、今後も印象深い思い出になると思います。この修学旅行で、学年の団結や友達との関係も少し深くなったと思います。

3年2組 城間 翔さん

一日目、一番楽しかったのは、シュノーケリングとドラゴンボートです。海の中で魚を見たことがないので、とても興奮しました。夜は全く眠れず、結局僕だけが一時まで起きていて、少し嫌な感じがしましたが、その後はぐっすり眠れました。

二日目は、自分で食材を買って、自分で調理するのは初めてだったので、楽しかったです。みんなで役割分担し、協力して無事完成することができました。一番おいしかったのは、フルーツポンチでした。白玉を作るときに少しずつ水を加えれば良かったと反省しましたが、なんとか白玉を完成することができました。

心に留めておきたいことは、自分で料理ができるようになって、生活できるようになりたいと考えることができたことです。





